

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【公表番号】特表2001-501232(P2001-501232A)

【公表日】平成13年1月30日(2001.1.30)

【出願番号】特願平10-514238

【国際特許分類第7版】

C 0 8 L 75/04

A 6 1 L 33/00

C 0 8 G 18/65

C 0 8 K 5/00

【F I】

C 0 8 L 75/04

C 0 8 G 18/65 A

C 0 8 K 5/00

A 6 1 L 33/00 T

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月7日(2004.9.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成16年 9月 7日

特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第514238号



2. 補正をする者

氏名(名称) バイエル・アクチエンゲゼルシャフト

3. 代理人

住所

〒540-0001

大阪府大阪市中央区城見1丁目3番7号 IMPビル

青山特許事務所

電話 06-6949-1261 FAX 06-6949-0361

氏名

弁理士 (6214) 青山 葆



4. 補正対象書類名 明細書および請求の範囲

5. 補正対象項目名 明細書および請求の範囲



6. 補正の内容

次の箇所を補正します。

I. 明細書

- (1) 第1頁第10行、「医薬用途」とあるを「医療用途」と訂正。
- (2) 第1頁第13行、「物品の」とあるを「物品（医療用物品）の」と訂正。
- (3) 第1頁下から第4行、「生物適合性」とあるを「生体適合性」と訂正。
- (4) 第6頁下から第2行、「抗生物活性物質」とあるを「抗生作用活性物質」と訂正。
- (5) 第8頁第13行、「J. H. サウンダースK. C. フリッシ」とあるを「J. H. サウンダース、K. C. フリッシ」と訂正。
- (6) 第8頁第20行、「ポリマーと」とあるを「ポリオールと」と訂正。

II. 請求の範囲

別紙の通り。

以上

(別紙)

請 求 の 範 囲

1. ポリウレタン形成性成分

- (A) 有機ジイソシアネート、
- (B) 500～10000の分子量を有する線状ヒドロキシル末端ポリオール、
- (C) 60～500の分子量を有する連鎖延長剤、および
- (D) 出発物質の全量に対し0.01～10重量%の薬理活性物質の反応により活性物質含有の熱可塑処理するポリウレタンを製造するに際し、

(A)におけるNCO基と(B)および(C)におけるイソシアネートに対し反応性の基とのモル比が0.9～1.2であることを特徴とするポリウレタンの製造方法。

2. 医療用物品を製造するための請求の範囲第1項に記載の方法により作成された活性物質含有ポリウレタンの使用。